

令和7年度 健康なまちづくり審議会【第2回】議事録(要点)

1 開催日時 令和7年9月17日(水)15時00分から16時00分

2 開催場所 消防本部庁舎 3階屋内訓練室

3 出席者

【会 長】	習志野市医師会 会長	三束 武司 氏
【副会長】	順天堂大学スポーツ健康科学部 前任准教授	長岡 知 氏
【委 員】	習志野市薬剤師会 会長	武田 未佳 氏
	千葉県済生会習志野病院 院長	小林 智 氏
	習志野健康福祉センター センター長	杉戸 一寿 氏
	習志野市袖ヶ浦東小学校 校長	瀬山 英樹 氏
	植草学園大学看護学部 准教授	岩瀬 靖子 氏
	公募委員	田中 明子 氏
	習志野市高齢者相談員	佃 和子 氏
	特定非営利活動法人習志野イースタンスポーツクラブ 理事	三輪 彌太郎氏
	母子保健推進委員の会 副会長	平山 幸子 氏
	特定非営利活動法人1to1 理事長	武井 剛 氏
	市民カレッジ20期生	楫賀 健雄 氏
【事務局】	健康福祉部 部長 奥井 良和	
	次長 中村 裕美	
	健康支援課 課長 板倉 尚子	
	主幹 伊藤 千佳子	
	主幹 仲川 陽子	
	主幹 林 睦代	
	主幹 篠塚 美由紀	
	係長 佐々木 康太(企画・管理係)	
	主査補 田中 すみれ(企画・管理係)	

【傍聴者】 0名

4 日程

開会

第1 会議の公開について

第2 会議録の作成等について

第3 会議録署名委員の指名について

第4 審議

(1)次期健康なまち習志野計画素案について〔説明～質疑～採決〕

(2)次期健康なまち習志野計画素案についての答申(案)〔説明～質疑～採決〕

第5 その他

閉会

5 会議資料

資料1 健康なまち習志野計画(素案)令和7年9月

資料2 健康なまち習志野計画(素案)の概要版

6 議事内容

開会

出席委員は、15名のうち13名であるため、本審議會は成立した。

議事

第1 会議の公開について

本日の会議は、「習志野市審議會等の設置及び運営等に関する指針」により、原則公開となっている。内容により、公開・非公開の判断が必要となった際は、その都度諮ることについて、了承を得る。なお、本日の内容に非公開になると思われる案件はない。

第2 会議録の作成等について

会議録の作成等について諮る。会議録については、要点筆記とする。会議名、開催日時、開催場所、出席者氏名、審議事項、会議内容、発言委員名、および 所属機関・役職を記載したうえで、本市ホームページ及び市役所グラウンドフロアの情報公開コーナーにおいて公開することについて諮り、了承を得る。

第3 会議録署名委員の指名について

会議録署名委員の指名について、会長から指名することについて諮り、了承を得る。会長から杉戸委員を指名する。

第4 審議

(1)次期健康なまち習志野計画素案について

【資料1に基づき「健康なまち習志野計画素案について」事務局より説明】

【三束会長】

事務局からの説明について、質問、意見はあるか。

【三束委員】

81 ページ、指標の9番、成人高齢者歯科健康診査の受診率の数値が低い、といったものであるか。

【健康支援課 主幹 林】

成人高齢者歯科健康診査の受診率については、市の事業の受診者で実績値は 20、30、40、50、60 歳では 5.4%となっている。また、65、70、80 歳では 5.6%となっている。これは、国と同水準である。

【三束委員】

一般の受診とは別に、市が特定健診のようなもので受診している人は多くいるものの、成人高齢者歯科健康診査については、市を通して受診している人は少ない、というような見方で良いか。

【健康支援課 主幹 林】

節目の健診であり、目的としては、今まで受診機会がなかった方やかかりつけ医がいなかった方がこれを機に健診し、その後、自身で健診を受けるというようなきっかけづくりも目的とした事業である。

【三束委員】

この数値としてはどうであるか。

【健康支援課 主幹 林】

受診率としては低い状況であるが、過去 1 年間に定期健診や予防処置を受けている人、市の事業ではなく自身で受けている人は年々増加している傾向にある。

【三束委員】

睡眠の件で、場所によって切り口が異なり数値も異なっていたのであるが、53 ページの「睡眠時間が十分確保できている人」の項目と、71 ページの睡眠について、年齢区分が 2 つあるのが少し分かりにくいと感じた。この違いは何であるか。

【健康支援課 田中】

53 ページは、睡眠時間について十分に確保できている人ということで、20 歳から 59 歳の方が 6 から 9 時間、60 歳以上の方が 6 から 8 時間取れている方という指標である。71 ページ「心の健康」に挙げた数値目標は、睡眠について「眠れている」と感じた人というところである。こちらは同じ年齢区分であり、眠れていると感じた人についての数値である。これは両方とも健康ちば 21 の指標に合わせて設定したものである。従来の現行計画では、心の健康づくりのところだけに睡眠のことを掲載していたが、庁内で話し合った時に、基本的な生活習慣づくりにも睡眠というところは関係してくるであろうということで、次期計画には体の健康づくりである、基本施策 1-1 にも掲載した形である。

【岩瀬委員】

46 ページの基本目標の説明で、基本目標3の「口腔の健康づくり」の最後のところに「災害時」ということで、特にこの災害時の口腔衛生の重要性を広く周知…とあり、環境が変わっても非常に重要であると感じた。周知という具体的な内容のところでは何か目標などが、

記載されるのかどうかを確認したい。

【健康支援課 主幹 林】

災害時の口腔ケアについては非常に大切であるということで掲載した。実態が掴めていなかったこともあり、82 ページの「各主体の役割・できること」に追記した。市民ができることとしては、「災害時の口腔ケアについて学び、避難袋に歯ブラシなどの口腔ケアグッズを入れておきましょう」と記載し、健康づくり関係者は、その枠の中の一番下に「災害時の口腔ケアについて周知しましょう」という文言のみ記載した。数値目標は設定しない想定である。

【岩瀬委員】

やはり災害への備えというところが非常に連動していると感じており、主な取組としては地域防災計画の方であると考え。そう考えると、10 ページの関連する習志野市の計画のところ、地域防災計画も関連づくのではないかな。

【健康支援課 主幹 林】

検討させていただく。

【長岡委員】

前回データ等を踏まえての数値目標の設定で、きめ細やかな計画であると感じて思っている。今回、新規事業として入れたものについて、これは非常に重要であると思うが、子育て支援事業に関するとところが非常に充実したと読み取ることができる。事業の記載について、「推進」と「充実」というのはどう違うのか。「推進」を使っている場合と「充実」を使った場合には、その事業がどのように変わってくるかというところで、これは既存の事業に何か付加価値をつけて、実行性のあるものにしていこうと思った時には、その言葉の意味をしっかりと具体化していくことがとても重要であると考え。今後、事業をどうするのかというところの具体性を持たせていく、または実行性を持たせていく上で、非常に重要なところであると考えるので、ぜひ検討いただきたい。

【健康支援課 課長 板倉】

検討させていただく。

(2) 次期健康なまち習志野計画素案についての答申(案)

【資料に基づき「健康なまち習志野計画素案についての答申(案)」事務局より説明】

【三束会長】

事務局からの説明について、質問、意見はあるか。

【武田委員】

「答申」については、この内容でよい。細かな文言や表現については会長一任でよろしいのではないかな。

【三束会長】

ただいま、武田委員より概ねこの内容でよいのではないかな、細かな文言、表現について

は会長に一任とのご意見があったがいかか。

(異議なし)

それでは、そのようにさせていただく。

第5 その他(事務局連絡等)

【板倉課長】

それでは、今後のスケジュールについて、11月15日～12月15日の期間でパブリックコメントを実施する。次回の健康なまちづくり審議会は、3月18日(水)午前10時からを予定しており、場所は保健会館1階検診室となる。第3回目の審議会では、次期計画について報告を予定しています。

また、委員の皆様の任期は、今年の10月31日までとなっていることから、次期の委嘱に向けて各所属への推薦依頼等、させていただく。本日の審議会が今期最後の開催となる見込みである。この場を借りて健康福祉部長より挨拶を申し上げる。

【奥井部長】

皆様、本日はお忙しい中、健康なまちづくり審議会にご出席いただき、誠に感謝する。

令和5年11月に皆様に委嘱させていただいて以来、令和6年度に2回、今年度に入り6月に1回、そして本日と計4回にわたり審議会を開催し、習志野市の保健行政に関して、貴重なご意見・ご助言を賜り、心より感謝申し上げます。先ほどお伝えした通り、現在の委員の皆様の任期は、本年10月31日までとなっている。そのため、本日の審議会が今期最後の開催となる見込みである。今後においても、引き続きご委嘱申し上げます際には、何卒変わらぬ協力を賜るようお願い申し上げます。また、今期をもってご退任される委員においても、これまで同様、習志野市の保健行政のさらなる発展にお力添えをいただけますと幸いです。本日は誠に感謝する。

【三束会長】

これをもって、令和7年度第2回習志野市健康なまちづくり審議会を閉会する。

閉会

7 所管課名

健康福祉部 健康支援課

電話：047-451-1151（内線 316）